

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・言語学研究室)
授業担当者 A・B: 林 弘美、C組: 稲田 俊一郎

■教育目的 (各クラス共通)

コンピュータとインターネットを有効に利用し、主に英語リスニング能力の向上を目指した演習を行う。

■学習到達目標 (各クラス共通)

1. マルチメディア機器を利用し、英語による情報の正確な理解や効率的な収集方法、発信能力を身に付ける。
2. テレビニュース番組等の自然な英語に慣れ、できる限り聴き取れるようにする。
3. コンピュータを用いて英文を作成する能力を高める。

■授業内容

A・B組 林 弘美

下記テキストを用い、アメリカの学生向けニュース番組 CNN10 を題材として、リスニングを中心とした演習を行う。各学生が音声ファイル等を操作し、自分のペースでリスニングに取り組んだ上で、大体の内容が理解できているか確認を行い、その後、より詳細な部分の聞き取りへ進んでいくようにする。あわせて、語彙力の増強、音読練習、重要表現・文法事項の確認を行う。

MY-CAST 上の音声ファイルやオンライン映像により、各自のペースで授業中及び自宅での学習を進められるように指導する。また、授業では取り上げない Unit に関する簡単なレポートを課す。

その他、コンピュータを利用して、次の演習を行う。

- インターネット上の音声ファイルの利用法の確認
- インターネットによる英文情報検索

授業外の時間にも、引き続き自発的に、これらの演習を取り入れた学習を進められるようになることを願っている。

準備学習 (予習・復習): 予習: 各ユニットに入る際に、Vocabulary と Vocabulary Exercise に取り組むこと。(30分) / 復習: 各ユニットの音声ファイルやオンライン映像を視聴し、内容理解を深めるとともに、Dictation または Repeating や Shadowing に取り組むこと。やり方は授業時に指示する。(50分)

授業形態: 課題解決型学習、双方向型授業 (ICT 活用)、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法: ・毎回の授業コンテンツに対する各学生の演習の状態を確認し、到達度を把握する。

- ・小テストを行い、間違えやすいところなどの解説を行う。
- ・講義や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、解説・説明をする。
- ・期末試験(60%)、小テスト+レポート(40%)で総合評価する。

教科書: CNN 10 Student News Vol. 9 関戸冬彦・小暮正人・Jake Arnold・Christopher Mattson (朝日出版社)

C組 稲田 俊一郎

ニュース映像を題材としたテキストを用いて、海外メディアが発信する英語を自分で理解する方法を学ぶため、以下のことに取り組みます。

- ・ネイティブスピーカーの英語の特徴に慣れる基礎的な英語のエクササイズ
- ・ネイティブスピーカーの英語の特徴を踏まえたメディア英語のリスニング
- ・メディア英語のリスニングのためのポキャブラリー学習

授業では、MY-CAST のオンライン授業システムを活用して、適宜皆さんの回答の一覧を参照します。そのため、リスニング中心の授業ですが、全員参加型の授業となります。また、授業で取り組んだリスニングエクササイズは、自宅学習で何度でも利用可能です。

準備学習 (予習・復習): 予習: 教科書の該当範囲に知らない単語があれば、辞書で調べておく(20分-30分)。

また、付属の音声を確認しておく(10分-20分)。

復習: 教科書の各ユニットの内容理解の問題や追加のリスニング課題を用いて各自で行う(15分)。

授業形態: 課題解決型学習、双方向型授業 (ICT 活用)、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法: 毎回の授業内で参加者全員の回答を参照し習熟度別にフィードバックを行いながら解説する。成績は、

- ・期末試験あるいは期末課題(60%)、及び
- ・オンラインリスニング課題(MY-CAST)の取り組み(40%)

で総合評価する。

教科書: 『CNN: ビデオで見る世界のニュース(22)』 関西大学 CNN 英語教育研究会編著(朝日出版社)